

スピード豊かな北津留翼

シン東京ミリオンナイトレース「大阪・関西万博協賛 日本名輪会カップ (G3)」は、8月10日〜13日の日程で開催される。15日の日程でオールスターが控えているためトップクラスの参戦は少ないものの、若手の自力型がそろっていて、勝ち上がり戦から激しいスピードバトルが繰り広げられるのは間違いない。実績は断然上位の北津留翼を撃破する選手が現れるのか？

オールスター参加選手は不在。そんな中、北津留翼の戦歴はひととき輝きを放つ。昨年は6Vを含む48勝をあげた。今年は1月小倉で先頭員早期追い抜きの失格を喫し、4カ月以上実戦を離れたが、復帰戦の6月別府でいきなり3連勝。その後は決勝には乗

れていないものの、サマーナイトでは⑧①①着と快速まくりで2勝をあげている。2日目は上がり10秒7の好タイムをマーク。スピードを活かした自力攻撃は破壊力抜群で、優勝候補の一番手とみられた。

迎撃つ地元勢は鈴木竜士、河合佑弥、鈴木玄人と動ける選手がそろっていて、充実のラインナップだ。今年はなかなかいいリズムに乗れなかった感があつた鈴木竜ながら、7月立川では3連勝で今年初Vを達成。連日に渡り鋭い



北津留翼



鈴木竜士

伸びを披露している。河合とは準決、決勝とワンツーを決めた。しばらく優勝から遠ざかっていた河合だが、その立川ではオール2着の準Vと気を吐いた。ホームバンクのG3開催に向けて調子を上げていく。鈴木玄は6月大垣レインボーカップ3着でS級に復帰。6月名古屋2①④着、7月青森2②⑦着と続けて決勝に乗って、順調にきている。名古屋の準決では、南潤に飛びついて高橋和から番手を奪い取って、自力基本ながら位置取りにも意欲を見せている。好連係を決めれば地元勢から優勝者が出て不思議ではない。

窓場千加頼、福永大智の近畿勢も好勝負が見込める。窓場は4月あたりから競走得点がうなぎ登りだ。5月大垣1①着、6月名古屋1①②着、7月小松島記念では予選を2②着で準決にコマを進めた。7月玉野の最終日に今年の19勝目をあげて、早くも昨年の勝ち星(17勝)を上回っている。大垣の優勝は中籤章の逃げに乗ったもので、ここも福永が先手を奪えば首位に躍り出る場面も。その福永は自力攻撃に迫力を増した印象だ。



窓場千加頼

6月函館1①③着、7月富山④①③着、同月和歌山は優参は成らずも1③①着と勝ち星が多い。

スピード豊かな河端朋之にも魅力を感じる。腰痛の影響で完調での参戦は望みにくい様子だが、ダービーでは一般戦ながら1勝しているし、今期も7月小松島記念1⑤①⑨着、同月高松は準決1着で優参など勝率は高い。仕掛けがツボにはまったときの一発には注意したい。レース巧者の久保田泰弘が河端とタッグを組む。4月四日市では準Vなど、最近の成績はまとまっている。

根本哲吏、櫻井正孝の北勢も侮れない。最近の根本は随所でまくりを決めている。4月函館ではまくりV、7月青森は後続に差されたものの、まくって準V。展開がもつれるようだと怖い存在となりそう。

ダークホースは橋本瑠偉、芦澤辰弘の栃茨コンビか。4月立川で優勝した後には決勝に乗り切れない橋本ながらスピードは一級品。地元勢の前で動く場面ももちろんありそうだ。

主力メンバー

※2023年7月31日現在

選手名	登録地	期別	競走得点	直近12場所成績
北津留翼	福岡	90期	110.68	⑧②②②①①①①①①①①
大坪功一	福岡	81期	103.00	①①①①①①①①①①①①
北村信明	徳島	95期	105.10	①①①①①①①①①①①①
河端朋之	岡山	95期	104.43	①①①①①①①①①①①①
福永大智	大阪	113期	106.57	①①①①①①①①①①①①
窓場千加頼	京都	100期	107.44	①①①①①①①①①①①①
渡辺十夢	福岡	85期	103.47	①①①①①①①①①①①①
鈴木竜士	東京	107期	111.33	①①①①①①①①①①①①
櫻井正孝	宮城	93期	105.70	①①①①①①①①①①①①

大阪・関西万博協賛名輪会カップ 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S1	室井健一	徳島	69期	98.94	S2	小林圭介	茨城	83期	100.85	S2	武田亮	東京	115期	101.84
S1	白戸淳太郎	神奈川	74期	101.33	S2	柏木伸介	静岡	84期	91.67	S2	齋木翔多	静岡	115期	102.69
S1	佐々木則幸	高知	79期	101.65	S2	伊藤大志	青森	86期	100.03	S2	阪本和也	長崎	115期	102.29
S1	齋藤登志信	宮城	80期	101.34	S2	原真司	岐阜	86期	101.40	S2	櫻井祐太郎	宮城	117期	103.04
S1	大坪功一	福岡	81期	103.00	S2	志村太賀	山梨	90期	103.80	S2	鈴木玄人	東京	117期	100.87
S1	渡辺十夢	福岡	85期	103.47	S2	田中晴基	千葉	90期	104.10	S2	渡邊雅也	静岡	117期	104.11
S1	松岡健介	兵庫	87期	100.78	S2	佐藤龍二	神奈川	94期	104.88	S2	長谷部龍一	岐阜	117期	92.63
S1	桐山敬太郎	神奈川	88期	102.69	S2	芦澤辰弘	茨城	95期	107.18	S2	村田瑞季	京都	117期	96.75
S1	山口泰生	岐阜	89期	103.36	S2	村上直久	神奈川	95期	0.00	S2	土生敦弘	大阪	117期	100.74
S1	北津留翼	福岡	90期	110.68	S2	中田雄喜	福島	97期	101.17	S2	兼本将太	熊本	117期	99.28
S1	坂本亮馬	福岡	90期	100.97	S2	山田裕哉	岐阜	98期	98.90	S2	東矢圭吾	熊本	121期	98.81
S1	河村雅幸	東京	92期	100.81	S2	藤岡隆治	徳島	98期	94.12	ガールズケイリン				
S1	柴田洋輔	東京	92期	99.70	S2	掛水泰範	高知	98期	99.27	L1	長澤彩	福岡	106期	51.33
S1	北村信明	徳島	93期	103.96	S2	和田祐嗣	埼玉	99期	96.52	L1	尾崎睦	神奈川	108期	54.42
S1	須永優太	福島	94期	103.35	S2	名川豊	福岡	99期	90.23	L1	三宅玲奈	岡山	108期	47.66
S1	河端朋之	岡山	95期	106.70	S2	佐藤壮	千葉	100期	102.50	L1	鈴木彩夏	東京	110期	51.87
S1	杉本正隆	茨城	96期	104.16	S2	三登誉哲	広島	100期	94.22	L1	中野咲	愛知	110期	55.21
S1	根本哲吏	秋田	97期	105.04	S2	富尾享平	大阪	101期	93.00	L1	吉村早耶香	静岡	112期	54.40
S1	竹内雄作	岐阜	99期	103.51	S2	津村光次郎	福岡	101期	101.82	L1	中西叶美	愛知	112期	45.33
S1	櫻井正孝	宮城	100期	105.70	S2	高橋泰裕	埼玉	107期	93.42	L1	向井円	大阪	114期	46.40
S1	窓場千加頼	京都	100期	108.69	S2	堀内俊介	神奈川	107期	104.80	L1	比嘉真梨代	沖縄	114期	52.61
S1	久米康平	徳島	100期	102.13	S2	小林令	山梨	109期	103.14	L1	伊藤のぞみ	北海道	116期	50.70
S1	鈴木竜士	東京	107期	106.52	S2	中川勝貴	福岡	109期	96.03	L1	加藤舞	沖縄	116期	50.38
S1	末木浩二	山梨	109期	103.25	S2	木村幸希	広島	109期	96.76	L1	新井美菜	埼玉	116期	45.50
S1	田尾駿介	高知	111期	102.72	S2	藤原俊太郎	岡山	111期	100.63	L1	藤田まりあ	埼玉	116期	53.66
S1	福永大智	大阪	113期	106.57	S2	久保田泰弘	山口	111期	104.05	L1	青木美保	埼玉	118期	53.22
S1	宮本隼輔	山口	113期	95.53	S2	今野大輔	岡山	111期	92.67	L1	岡本二葉	東京	118期	50.73
S2	小川圭二	徳島	68期	89.80	S2	佐々木堅次	福島	113期	99.33	L1	布居光	和歌山	118期	47.81
S2	澤田義和	兵庫	69期	101.08	S2	前川大輔	福島	113期	94.26	L1	田中月菜	佐賀	118期	51.21
S2	伊藤正樹	愛知	71期	98.24	S2	河合佑弥	東京	113期	103.81	L1	蛭原杏奈	北海道	120期	49.07
S2	中井達郎	静岡	74期	92.67	S2	橋本瑠偉	栃木	113期	104.59	L1	山本さくら	愛知	120期	47.52
S2	金子貴志	愛知	75期	96.28	S2	上野優太	熊本	113期	95.17	L1	又多風緑	石川	122期	51.40
S2	竹田和幸	岐阜	78期	91.45	S2	照井拓成	岩手	115期	99.76	L1	渡部遥	愛媛	122期	45.71
S2	井手健	長崎	79期	87.69	S2	星野洋輝	福島	115期	102.89					
S2	飯嶋則之	栃木	81期	99.19	S2	鈴木薫	東京	115期	97.52					

※2023年7月31日現在

渡邊 雅也 (静岡/117期)

好位置取ってのまくりが勝ちパターン。5月函館記念①①④②着、6月大垣記念②⑧②④着など、G3開催でも好走している。予選は主力として信頼できるし、準決でも目が離せない。



PICK UP RACE



杉本 正隆 (茨城/96期)

目標をつかんだときの捌き、差し脚はしっかりしている。3月松戸以降は決勝に乗っていないが、G3開催の一次予選は3連勝中。一次予選はもちろん、二次予選でも連がらみが期待できる。



村田 瑞季 (京都/117期)

今期は初のS級戦。7月向日町の予選は逃げて2着に粘ると、同月当所の予選は逃げ切ってS級初勝利をあげた。先行力はS級でも通用しており、初のG3開催でどこまでやれるか注目だ。



ガールズケイリン

迫力を増した吉村早耶香



吉村 早耶香

出場予定選手詳細 ※2023年7月31日現在

選手名	所属	身長	年齢	直近4ヶ月 前期得点	直近4ヶ月 今期得点	直近12場所 成績	総合評価
比嘉真梨代	沖繩	168cm	26	52.61	49.66	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	78 (15)
中野 咲	愛知	161cm	26	55.21	55.55	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	90 (12)
吉村早耶香	静岡	163cm	26	54.40	53.00	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	86 (11)
尾崎 睦	神奈川	172cm	25	54.42	55.33	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	86 (11)
岡本 二葉	東京	161cm	25	50.73	52.00	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	77 (16)
青木美保	茨城	161cm	25	53.22	54.88	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	83 (14)
藤田まりあ	福岡	157cm	23	53.66	54.66	6月高松N2②⑤⑥ 7月高松N4⑤②	84 (13)

ドリム戦、アルテミス賞出場選手は不在も、タテ脚を使えるクセ者が多くて波乱の要素も十分な4日間シリーズだ。本命には吉村早耶香を推す。ガールズケイリンフェスティバルでは児玉碧衣、山原さくら、柳原真緒らに力の差を見せ付けられたが、6月にあっせんが止まったにも関わらずここまで今年は5V、準V3回の快進撃。落ち着いて持ち前の機動力を的確に発揮できるようになった上に、妹の美有紀のデビュー、新設されたG1戦に出場して結果を出したいとモチベーションも高い。タイミングを逃さず仕掛けて出て強敵をねじ伏せよう。ペナルティーで地元グランプリの出場権を失い、あっせんも止まって今年のスタートが3月となった影響を引きずる尾崎睦。だが、昨年16V、賞金ランク5位の實力は侮れない。やるべき事やって完全復活を目指す姿には注目だ。上位に



尾崎 睦

仕掛けが早いタイプはいないので、先行策も視野に入れて勝負する。中野咲、藤田まりあ、岡本二葉、青木美保も自力自在戦でVを争う。いずれの選手も先行タイプではないので、まずはいかに有利な態勢を作れるかが、中野、藤田、岡本は今年になってVがあり遜色が付け難い。ただ、レース運びのうまさでは中野がリード。石井寛子を破った6月名古屋、鈴木美教を破った7月岸和田のVが光るし、豊富な練習量の裏付けがある安定感も信頼できるものだ。自分の型にハマらないとモロい面はあるが、一撃の破壊力で藤田は吉村、尾崎にも負けていない。岡本は2カ月休むアクシデントがあったが、7月高松MNでは準Vと復調気配。ホーム戦で誰よりも気合が入る。青木も総合力で3人と肩を並べる。7月大垣で畠山ひすいの後位に飛び付き初Vの又多風録、差し脚好調な鈴木彩夏や比嘉真梨代も伏兵に止まらない。田中月菜、加藤舞、長澤彩にも注意。



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。